

「終戦の日を前に」 中村力三 会員

来週月曜日の8月15日は皆様ご存知のように終戦記念日ということで毎年、九段の武道館に両陛下が臨席されて全国戦没者追悼式が行われます。昭和20年8月15日これが日本が負けた日これを終戦という。日本人は言葉を実態からはなれてばやかすような言葉を考え出すのが、非常にうまい。終戦といいますが戦いに勝ったのか、負けたのかあるいは引き分けになったのか、率直に言って日本は負けたので敗戦記念日なのでございます。今当クラブのメンバーを見ますと並木さんが昭和13年生まれの 当時7才。池田さんが8才。寺川さんが9才。添田さんも9才。小林さんが10才。吉田さんが10才。石井さんが11才佐藤さんが12才。高橋清さんが15才。この方々が昭和20年の8月に小学生で、終戦のことを記憶されているのではないかと思います。そのほかの方々は幼稚園かまたは まだ生まれてなかったと思いますので、今日はその方々を対象にお話したいと思います。



(玉音放送の詔書の写し)

ポツダム宣言
軍国主義的指導者の排除
戦争犯罪人の処罰
連合国による日本占領
日本領土の局限
日本の徹底的民主化

- 8月 8日 ソビエト 日ソ中立条約を破棄し対日戦に参加
- 8月 9日 長崎に原爆投下
- 8月10日 御前会議 聖断により宣言を受諾することを決定
- 8月14日 最後の御前会議が開かれポツダム宣言を最終的に受諾（天皇は・・・私の出来ることは何でもする国民は今尚何も知らないでいるから動揺すると思うが国民に呼びかける事がよければいつでもマイクの前につつ）
- 8月15日 午後より玉音放送の発表
- 9月 2日 東京湾 戦艦ミズリー号の艦上で降伏文書の調印が行われた

北から南まで爆撃で都市という都市はみんな焼け野原になりました。そういう状況の中から日本人が立ち上がり、そして世界がびっくりするくらいのスピードで復興したんですね。昭和30年には「もはや戦後ではない」という経済安定本部の発表があつたくらいに日本の経済はめざましい回復をとげた。その時に大正生まれの方、昭和の始めに生まれた若くて、働き盛りの方が復興の一線に立って奮闘したということです。東日本大震災も必ず復興できる。今日は終戦記念日について特に若い 会員にお知らせいたしました。玉音放送の発表の詔書の写しを浅野会員がお持ちでしたので、皆さんにご覧にいたします。ご静聴ありがとうございました。

昭和16年12月8日に日本はアメリカ・イギリスといわゆる太平洋戦争を始めました。始めのうちはよかったんですが、だんだん旗色が悪くなってきて昭和20年になりますと、日本はもう戦争ができる状況ではなくなってきていました。具体的に申し上げますと

昭和20年2月 アメリカのルーズベルト・イギリスのチャーチル・ソビエトのスターリンの三首脳が「ヤルタ」で会談してソビエトが日本にドイツが降伏した3ヶ月以内に対日戦争に参加するという密約をかわしております。・・・ヤルタ会談

4月 アメリカ軍が沖縄(日本の本土)に上陸
5月 ドイツが無条件降伏
7月 アメリカ・イギリス・中国の三首脳がポツダムで「ポツダム宣言」を発表し日本に降伏を呼びかける 日本はこれを無視した

8月 6日 広島に原爆投下



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌
・広報委員会》

委員長：伊師 剛迪
委員：平田 洋一

副委員長：大川 隆永
委員：高崎 卓哉

財団BOX
5,304円

WEEKLY REP  RT

国際ロータリー第2790地区第12分区
松戸北ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 国際ロータリー・テーマ

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
 - 2・みんなに公平か
 - 3・好意と友情を深めるか
 - 4・みんなのためになるかどうか

第1881回 例会 (第6週) 2011年 8月 9日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・バネルジー
第2790地区ガバナー 山田修平
第12分区ガバナー補佐 安井克一
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ポウル1F
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

こころの中をみつめよう～愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ

会長 鈴木悦朗

8月も第2週となり暑い日が続いております。次週の例会は定款により休会といたします。8月23日の第3例会は杉木パストガバナーを卓話にお迎えし、浅野会員の八ヶ崎「びわ亭」にて移動例会となりますのでお間違いないようお願いいたします。また8月の理事会で、次年度の地区幹事ならびに、定款・細則の検討委員会について、その人選を高橋清・石井新一・寺川忠男・小林弘理事に委託しておりましたが、その人選が決定いたしました旨連絡がございました。後ほど小林理事に発表していただきます。

さて、「心の中をみつめよう」が今年度RI会長カルヤン・パネルジ氏のテーマです。そういう意味では、例会でしっかりと組織の問題点を学んでいく必要があります。ご高尚のように、ドイツの初代宰相・ビスマルクのことに「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という諺があります。

7月23日夜に、中国浙江省で起きた高速鉄道の追突・脱線事故、今回の原子力事故災害にあるように官僚機構、大きな組織になると覆い隠すようなことが多々あります。

これは第二次大戦で日本軍が取った行動と非常に似ています。当時の日本軍は、ある作戦が失敗すると、その原因などを分析するのではなく、失敗を覆い隠すことをしていました。作戦を立てた指揮官は、いつのまにか後方部隊などに配置転換されていました。このような行動は非常にもったいない話であります。ドイツ初代宰相のビスマルクは、「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と語ったように、愚者は自分で失敗して初めて失敗の原因に気付き、その後同じ失敗を繰り返さないようになりますが、賢者は過去の他人の失敗から学び同じ失敗をしないようにする。



北小金駅前のプランターのお花に水やりをしている小学3年生の女の子二人！
暑いのにご苦労様
2011.818(木) AM8:45

会社におけるプロジェクトも同じです。できれば、他社の失敗から学んで同じ失敗をしないようにするのが望ましい。失敗はしかたがない。しかし、愚者は自分の失敗からしか学べないのに対し、賢者は他人の失敗からも学べる。他人の失敗を学んでおけば、失敗に気づくのもリカバリーも早い。しっかりと反省し2度と同じような失態を起こさないように努めていかないといけないと思います。

今から66年前の今日、広島に続き、長崎に原爆が落とされ、8月15日に天皇陛下の玉音放送が流れて敗戦、そして終戦となりました。

日本の歴史や文化などをしっかりと知り、日本人としての伝統的な精神を内面化しつつ、反省すべき点は反省し、日本という国に対して正しい意味での誇りを持つこと、それが国家意識をもった人です。現代日本人、政治リーダーには国家意識をもった人が少ない気がいたします。本日の例会では、海軍士官学校出身の中村力三会員に、終戦の日を前に、日本の終戦に至る経緯を改めてお話いただきます。「私たちの国」日本の歴史を共に勉強してまいりたいと思いま

 幹事報告：児山守治

1. 例会変更のお知らせ
柏東ロータリークラブ
8月18日(木) 8月21日(日)に変更
家族親睦例会
2. 地区大会のご案内
11月5日(土)・6日(日)
3. 国際ロータリー事務局
年次寄付 1,100万ドル
4. リレー講座
「大震災後のライフプランニングFP」
8月27日(土) 於：千葉商科大学
5. 米山記念奨学生とロータリアンの合同懇親会
9月11日(日) 於：東天紅

お知らせ

竹内能一会員の病気の近況報告
喉の手術を無事完了して8月8日(昨日)退院の運びとなりました。これからは 自宅療養と通院加療になり 例会に出席するまでには もう少し時間がかかると思われます。
当クラブの規約により病気や事故により1カ月以上の療養を要するときはクラブから一万円の見舞金を贈ることになっており 近々に自宅の方へ届けがたら状況を聞いてまいります。
何といても竹内能一さんは当クラブの年長さんであり 大正13年7月27日生まれの87才です。早く例会場で一緒にしたいと思います。
幹事：児山守治

2012-13年度
第12分区地区大会幹事

高橋 進会員

定款・細則 検討委員

| | | |
|--------|------|------|
| 並木幸雄会員 | 鈴木悦朗 | 現会長 |
| 高橋 清会員 | 児山守治 | 現幹事 |
| 小菅正彦会員 | 長島正巳 | 次期会長 |
| | 高橋一彦 | 次期幹事 |

(以上の7名)

 委員会活動報告

東日本大震災支援特別委員会

委員長：長島正巳

東日本大震災支援委員会の行事といたしまして来月チャリティーコンサートをやりたいと思います。詳細につきましては副委員長の崎谷さんからご説明お願いいたします。お知らせいたします。六実でございます知的障害児の施設「まつぼっくり」において、被災地の身障者を支援するコンサートということでバンドを集めてやりたいと思います。

9月17日(土)13:00 開場
13:30 開演

しいの木台「マロン工房」
TEL 047-383-1002

入場料・・・3,000円



(お問い合わせ 080-1317-5769) 益山

地区大会幹事 定款・細則委員について

小林 弘会員



先週の理事会で会長から依頼されまして次年度2012-13年は松戸東クラブからガバナーがでます。その時にホストクラブであります12分区の

東クラブ以外の各クラブから一名、地区幹事の選出依頼がございました。その選考ということで高橋 清、寺川忠男、石井新一さんと私の四名が会長からまかされたので人選を進めて参りました。その結果、四人とも一致し、高橋進会員にぜひ、お願いしたいということで80%くらい了解を頂いております。ぜひ皆様も賛同の拍手をお願いいたします。拍手・・・

定款と細則の委員会も四人で選考しました結果、ロータリーの事をいろいろ勉強して詳しく知っていらっしゃる小菅正彦さん、2008-09年にガバナー補佐でありました並木幸雄会員、選考委員であります高橋清さんの三名と現会長・幹事、次期会長・幹事をお願いしたいと思います。これも会員皆様の賛同の拍手をお願いいたします。拍手・・・ 当クラブに合った細則を作って頂きたいと思っております。三名の方と会長・幹事どうぞよろしくお願いいたします。



ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。